

「お家でできる科学」に挑戦してみよう！

コロナウイルスの影響で、お休みが続いていますね。外にも行きづらい中、「外でおもいっきり遊びたいなあ。」「学校でみんなと勉強したいなあ。」と思っているみなさんもたくさんいることでしょう。特に、理科は「学校じゃないとできない」なんて思っていないですか？科学は、探そうと思えば身の回りにたくさんかかれています。お家でできる科学もたくさんありますよ。このプリントをきっかけに、「お家でできる科学」に挑戦してみましょう。



1 今日の雲は・・・？



雲には種類があります。「晴れているときの雲」「雨が降る雲」「雷が起きる雲」など、さまざまです。それぞれ、名前もついています。今日の雲はどんな雲だろう？窓の外をのぞいて観察してみましょ。この後の天気がわかるかもしれませんよ。理科の教科書の最後のページにある「雲の観察カード」を参考に、見つけた雲の名前と日付を記録しましょう。いくつ見つかるでしょうか？

雲の名前	_____
見つけた日	
月 日 () 時 分	
(スケッチや気づいたこと)	

雲の名前	_____
見つけた日	
月 日 () 時 分	
(スケッチや気づいたこと)	

雲の名前	_____
見つけた日	
月 日 () 時 分	
(スケッチや気づいたこと)	

雲の名前	_____
見つけた日	
月 日 () 時 分	
(スケッチや気づいたこと)	

雲の名前	_____
見つけた日	
月 日 () 時 分	
(スケッチや気づいたこと)	

雲の名前	_____
見つけた日	
月 日 () 時 分	
(スケッチや気づいたこと)	

○「今日の雲は～～だね。」なんて言えるようになったら、もう『雲マイスター』ですね♪ d(^v^)

2 静電気を見てみよう！

乾燥している時期、ドアノブに手をふれたときに「バチッ」となった経験がある人は多いと思います。静電気です。みなさん、知っていますね。しかし、静電気を「見たことがある」という人はいますか？意外と少ないのではないのでしょうか。部屋を暗くして、セーターを脱いだり、下じきをこすったりしてみましょう。簡単に静電気を見ることができるので、ぜひ試してみてください。きらわれ者の静電気ですが、青く光ってとてもきれいですよ。

※苦手な人は、無理にためさなくても大丈夫です。誰かに手伝ってもらえるといいですね。

※心臓の弱い人やペースメーカーをつけている人、燃えやすい物や、パソコンなどの精密機械の近くで静電気をおこさないようにしましょう。

<静電気の豆知識>

- ・静電気の「引きよせる」性質を、コピー機に利用したり、ごみの分別に利用したりしていることがあります。ものは使いようですね。
- ・水道から少しずつ水を流し、静電気を帯びた物を近づけると・・・水に変化が！ためしてみましょう。

3 おもしろい科学番組がいっぱい！

ふだんは学校に通っている時間に、科学について紹介しているテレビ番組がたくさんあります。インターネットでも調べることができます。時間があれば、科学番組を見てみるのもおもしろいですよ。もちろん、図鑑や事典を使っても、たくさんの科学に出会うことができます。

<テレビ番組（NHK）>

- ・「ふしぎエンドレス」
- ・「ふしぎがいっぱい」
- ・「ふしぎワールド」



- ・「カガクノミカタ」
- ・「考えるカラス～科学の考え方～」
- ・「香川照之の昆虫すごいぜ！」

など

4 身の回りで見つけた「ふしぎ」を記録してみよう。



「朝日や夕日はなぜ赤いのだろう」「浮かぶ風船の中には何が入っているのだろう」「川の魚は、どうして海までいかないのだろう」などなど、少しまわりを見てみると、実は「ふしぎ」なことにあふれています。ふだんはあまり気にしないけれど、ちょっと気になったことをメモしてみましょう。ふと思いついたとき、解決する「ふしぎ」があるかもしれませんよ。

ふしぎ①

ふしぎ②

ふしぎ③